

### シヨートステイ谷茶の丘 雅



**介護員 照屋 琢磨さん**  
前職は病院と有料老人ホームで働いて

**介護員 勇 大樹さん**  
私は沖縄で生まれ、大阪で育ちました。沖縄に住む曾祖母、曾祖父、また大阪に住んでいる両親への恩返しと思い介護の仕事に就きました。

10年前に大阪から沖縄に移住して曾祖母と暮らしながら病院・施設に勤めて介護の経験を積みました。

そして今回更なるスキルアップを目指して転職を決定し、4月よりシヨートステイで勤務させて頂いています。

曾祖母は6年前に105歳でこの世を去りましたが、曾祖母と過ごした5年の月日は私にとって生涯忘れ得ぬ心の宝物です。

私の趣味は「ドラム」「ギター」「三線の演奏で、時間があれば息子たちと遊びながら演奏をしています。」



**介護員 天願 良勝さん**  
介護職員初任者研修を卒業して令和3年3月に入職しました。

入職する前は飲食店で働いていました。縁あって介護業界への転職となりました。

### 特別養護老人ホーム大名



**介護員 天願 良勝さん**

「小学校区まちづくり協議会」とは、小学校区を基本的な「コミュニティ単位」として、校区内で活動する自治会、PT(C)A及び地域で活動する個人・企業・事業所等、地域の全ての方々が構成される団体が、それぞれの目的や活動を尊重し合い、緩やかに連携・協力しながら合意形成を図っていくことを目的として自主的に設立され



**管理者 野原 えりみさん**  
平成24年1月にグループホーム「コスモス」へ入職し、今年で9年目になります。介護の仕事に興味を持ったのは30歳からでした。

介護の仕事は奥が深く、サービス業とは異なるお世話をする大変さ、認知症の方とのコミュニケーションの取り方の難しさなど戸惑う事が多かったです。それでも介護を行っている時に入居者の方から「ありがと」の言葉や笑顔をもたらした時に「介護の仕事をして良かった」と思いました。

4月1日より管理者になりましたが、入居者の方が穏やかに日々を過ごせるよう、寄り添った介護を目指します。

### グループホームコスモス

**グループホームコスモス**

最初は変動出勤シフトに慣れるは大変でしたが職員の皆様が親切だったので感謝しています。

これもも技術を習得して入居者の皆様に喜ばれる介護を提供していきたいと思っております。



※画像は老人ホーム大名でのワクチン接種の様子です。

## 新型コロナウイルス ワクチン接種 2回目完了

谷茶の丘 雅 大名、しきなガーデン 3施設では優先的なワクチンの提供を受けて、令和3年9月15日までにご入居者220名、職員321名が2回のワクチン接種を完了しています。

### 「大名小学校前 立哨ボランティアの皆様」

老人ホーム大名のすぐお隣には大名小学校があり、新型コロナウイルスが蔓延する前は、毎日体育館や校庭から子供たちの元気な声が響いてきていました。

住宅街にある学校の通学路は、道が狭くて信号もありません。そこで通学する児童の安全を確保しながら、地域の子どもの健全な育成を目指して、20年近く毎朝3〜4名の有志の皆さんによる活動が続いています。

こうした地域による温かい見守りの視点は高齢者への支えあい・助け合いの活動へもつながっています。



(左から) 大浜安史様、那覇署生活安全課署員、嶺井政勝様、奥間政康様、小波津久子様、糸数良江様

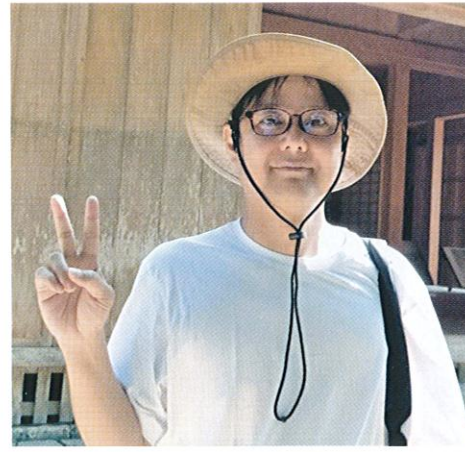
### ありがとうございます！これからもよろしくお願いします♡



### 「大名小学校区 まちづくり協議会」

**会長 稲嶺 安洋様**

「小学校区まちづくり協議会」とは、小学校区を基本的な「コミュニティ単位」として、校区内で活動する自治会、PT(C)A及び地域で活動する個人・企業・事業所等、地域の全ての方々が構成される団体が、それぞれの目的や活動を尊重し合い、緩やかに連携・協力しながら合意形成を図っていくことを目的として自主的に設立され



た組織です。

現在那覇市内の3割には自治会がなく、今後は自治会の未会員も巻き込んだ地域づくりが求められており、那覇市は将来的には市内36小学校区全てでまちづくり協議会を立ち上げたいとの意向があります。

首里地区では大名小学校区に他に城西・城南・城東・石嶺小学校区にまちづくり協議会が設けられています。

今年6月からは、高齢者の健康・福祉を守る取り組みとして、あらたに独居高齢者等へ新型コロナウイルス予防ワクチン接種の予約支援等の取り組みをおこなっています。

昨年からは新型コロナウイルスの影響で思うような活動が出来ていませんが、前身の「大名地域福祉推進会」に負けない取り組みを目指します。皆様のご協力の程よろしくお願い致します。

### 大名デイサービスフレンド ふるじまのご利用者様

#### 作品紹介

#### 短歌

松山 幸子様

「フレンドの 三線サークルちむ心 弾いて楽しむ 安里やユンタ」

「憂きことも 楽しき事も あまたあり 健やかあれと 祈るこの頃」

「コロナウイルスや 肝心持ていば 浮世荒波ん 糸ぬ上から」

「朱の色の 首里城復元赤瓦 昔を 忍ぶ時間は いっそや」

仲宗根 照子様

「もとのさくら まんかいの便り 嬉し 春は来たのに まだいる」

「コロナ憎し」

#### ことわざ

久場 勝子様

「良い花は後から」

(意味…早く咲く花より後に咲いた花のほうが美しい。何事も優れたものが生まれるには時間がかかるものです。すぐに結果が出なくても焦る必要はありません)